西暦2026年7月1日

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器・一般外科では、がん・感染症センター　都立駒込病院　消化器内科と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記代表責任研究機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名]　早期膵癌、前癌病変の進展に伴う経時的な画像・臨床病理学的特徴の解析―多施設共同研究―

[共同研究の代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：がん・感染症センター都立駒込病院　消化器内科　医員　仲程　純

本研究に関する問い合わせ先：がん・感染症センター都立駒込病院　消化器内科　医員　仲程　純

〒113－8677　東京都文京区本駒込三丁目 18 番 22 号

TEL：03-3823-2101　　FAX：03-3823-5433

[利用・提供の対象となる方]

2015年1月以降、2031年6月30日までに当院もしくは共同研究施設を受診し、膵悪性腫瘍を疑い生検・細胞診・手術を受けて病理組織診断が確定した患者さん

[利用・提供している診療情報等の項目]

１）　臨床情報（被験者の診療録から以下の項目を収集）

①　患者基本情報：年齢、性別、既往歴、家族歴、疾患名

②　血液検査結果：一般生化学(血清膵酵素)、腫瘍マーカー（CEA,CA19-9）

③　化学療法の施行有無とその内容

④　手術に関する情報

⑤　予後：再発（多発性再発を含む）の有無、罹病期間、死因

2）画像データ・所見の収集

①　発症前の CT および MRI(膵管拡張、膵管狭窄、脂肪化、膵実質萎縮（FPPA)、腫瘤陰影径、腫瘤造影効果)

②　発症後の CT、MRI の画像情報(腫瘤径、膵管拡張、膵管狭窄、脂肪化、膵実質の萎縮、造影効果の濃染・遅延)

③　発症前および発症後の US、EUS の画像情報（膵管拡張、膵管狭窄、低エコー領域、腫瘤径、辺縁の不整の有無、内部エコー輝度、内部均一性、造影効果濃染・遅延)

④　切除検体膵管造影画像所見

３）病理標本・病理学的所見の収集

①　膵液細胞診検体・膵生検検体・外科的切除検体の標本（バーチャルスライドなどの電子媒体を含む)

②　疾患名、腫瘍の局在、腫瘍径、病理診断名、異型度、分化度、免疫組織化学染色結果

③　膵臓の随伴所見（閉塞性膵炎や脂肪化、萎縮、線維化など）

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究： 無 ）

早期の膵癌に焦点をあて、画像所見と切除標本の病理組織を比較対照することにより、これまでにはなかった上皮内癌を中心とした早期の膵癌の診断・治療のための体系の確立を目指す。このことにより膵癌患者の予後の改善が期待できる。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

大分大学　　消化器内科　講師　佐上　亮太

近畿大学付属病院　消化器内科　講師　山雄　健太郎

順天堂大学　人体病理病態学講座　准教授　福村　由紀

新城市民病院　外科　院長　横井　佳博
新東京病院 消化器外科　主任部長　岡部　寛
静岡県立総合病院　消化器内科　肝胆膵内科主任医長 川口真也
天理よろづ相談所病院　消化器内科　医員 南　竜城
都立墨東病院　消化器内科　医長 小林　克誠
都立大塚病院　消化器内科　医長 田中 啓
東京女子医科大学　消化器・一般外科　准教授　本田五郎
浜松労災病院　消化器科　部長 大田 悠司

[利用・提供期間および主な提供方法]
期間：倫理審査委員会承認後より2031年6月30日までの間（予定）
提供方法：□直接手渡し ■郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（　　）

[この研究での診療情報等の取扱い]
倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]
研究責任者：消化器一般外科　准教授　本田五郎
研究内容の問い合わせ担当者：消化器/・一般外科　助教　川本　裕介
電話：03-3353-8111　(内線28519)　(応対可能時間：平日9 時～16 時)
ファックス：03-5269-7507　　Eメール：kawamoto.yusuke@twmu.ac.jp